

第3回南越前町 まちづくり大会



▲木蓮クラブによる舞台発表（はねそ踊り）

第3回南越前町まちづくり大会が、3月16日南条文化会館で開かれました。まちづくり大会は、町の住み良さを実感できる豊かなふるさとづくりを学び、より一層まちづくり活動を発展させていこうと開かれ、地域でまちづくり活動に取り組む人たちをはじめ、約340人が参加しました。

開会にあたり増澤町長

が、「住民主導・行政支援の仕組みでまちづくりを推進し、お互いが助け合いながら共生の心を大切にしてまちづくりを進めていくことを期待しています。」とあいさつ。

まちづくり実践発表では、上野壮年会をはじめ3団体

が、地域に密着した活動を発表しました。

アトラクションでは、福井出身のみやま木ごころ一座座長の林幸男氏が「劇団パバースの老人たち」と題し講演。その後、60歳から85歳までの同劇団による「三途の川の爺さん」が上演されました。

木蓮クラブ

見直そう私たちの町

木蓮クラブは、小学生とその保護者を中心に活動テーマを「見直そう私たちの町」とし、地域の人たちもつとふれあいを持ち地域を知ること自分たちが大きく成長していけることを目的にしています。地域に伝わる盆踊りの練習をしたり昔話を人形劇にして近くの老人施設に慰問に出かけています。

今庄地区まちづくり 推進員会

住民主体の自立したまちづくり

今庄地区の各イベントで中心的役割を果たし重要な存在となっております。昭和会館を活動拠点として自主的な運営により活動テーマである「住民主体の自立したまちづくり」を実施してきました。今後「も集落・自治会など住民組織の育成や支援を進めていきます。」

上野壮年会

イベントによる地域交流の促進

昭和53年に結成して以来、30周年を迎えることを記念して地域住民も参加した行事を実施しました。伝統のある地域の中で一層の地域コミュニティの活性化を図り、従来からの住民と新しく転入してきた住民など、幅広い年齢層の中で心の通い合ったさわやかで活力のある地域づくりを進めていきます。

活躍！飛び出せ若人

2008全国高校選抜大会 激励会



出場選手 <写真中央右側> 弓道・鯖江高校
藤木 慶次さん（奥野々）
<写真中央左側>
ソフトボール・武生東高校
安藤 弘大さん（観音）

3月14日、3月末に開催される全国高校選抜大会に福井県代表として出場する選手の激励会が行われ、増澤町長は「県内の激戦を勝ち抜いた皆さん。日頃の練習の成果を発揮して全力で頑張ってください。」と激励の言葉を贈りました。

選手と競技の内容や苦労話について懇談した後、大会に向けての意気込みを話していただきました。

【選手の意気込み】

藤木さん

「団体戦では一番手なので最初の射を的に当たっていい流れをつくりたい。また、個人戦では気負わず平常心で頑張りたい。」

安藤さん

「トップバッターなので足を生かしてチームに貢献したい。初戦突破で勢をつけて、全国制覇を目指します。」